

大倉小学校跡地（施設）の利活用に関するサウンディング型市場調査
に関する質問への回答

No.	質 問	回 答
1	<p>アクセス道路が大変狭く、老朽化しており、自然災害により通行止めになる危険性が高いと推察されます。道路の通行量並びに自然災害発生時の通行リスクについてどのようにお考えかご教示ください。</p>	<p>大倉小跡地の奥には、年間約 100 万人が訪れる定義如来西方寺があり、昭和 53 年の宮城県沖地震での道路通行止めを契機に複数のアクセス道路を整備したことから、これ以降、通行止めの記録はありません。</p> <p>また、現在、大倉ダムを挟んだ向かい側の市道高畑定義線の道路拡幅改良工事を行っており、道路環境が改善される予定です。</p>
2	<p>事業手法として、市場性として大変厳しい環境にあるため、指定管理者制度による整備手法が望ましいと考えておりますが、民間に期待する負担内容はどのようなものかご教示ください。</p>	<p>大倉小跡地に対する事業者様の評価を基にした事業内容や整備手法の提案など、今回の調査結果を参考に、今後の事業展開を検討いたしますので、現実的かつ意欲的なご提案を期待します。</p>